

期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 4月18日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 福 島 純 平

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 6年 5月21日から 令和 6年 5月28日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 6年 6月 4日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 6年 6月17日 午後 1時10分 場 所 横浜地方裁判所第3民事部
特別売却 実施期間	令和 6年 6月10日 午前10時00分から 令和 6年 6月10日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和6年 4月18日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和5年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	36,440,000 29,152,000	一括	7,288,000	153,553	47,545
1	9,420,000				
2	27,020,000				
備考					

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市青葉区荏子田二丁目
 地 番 6番1
 地 目 宅地
 地 積 165.00平方メートル
- 2 所 在 横浜市青葉区荏子田二丁目6番地1
 家屋 番号 6番1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺2階建
 床 面 積 1階 62.93平方メートル
 2階 62.93平方メートル
- (現況)
- 床 面 積 1階 約71.19平方メートル
 2階 62.93平方メートル
- (附属建物)
- 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
 床 面 積 19.13平方メートル
- 符 号 2
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
 床 面 積 19.13平方メートル

物 件 明 細 書

令和 6年 2月14日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 大 石 雅 子

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市青葉区荇子田二丁目
地 番 6番1
地 目 宅地
地 積 165.00平方メートル
- 2 所 在 横浜市青葉区荇子田二丁目6番地1
家屋 番号 6番1
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 62.93平方メートル
2階 62.93平方メートル
- (現況)
- 床 面 積 1階 約71.19平方メートル
2階 62.93平方メートル
- (附属建物)
- 符 号 1
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 19.13平方メートル
- 符 号 2
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 19.13平方メートル

令和5年(ケ)第304号
令和5年11月10日受理
令和5年12月25日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所
執行官 青木 清二

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市青葉区荇子田二丁目
地 番 6番1
地 目 宅地
地 積 165.00平方メートル
- 2 所 在 横浜市青葉区荇子田二丁目6番地1
家屋 番号 6番1
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 62.93平方メートル
2階 62.93平方メートル
- (附属建物)
- 符 号 1
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 19.13平方メートル
- 符 号 2
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 19.13平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	■宅地(物件1) □公衆用道路(物件) □ (物件)
形状	■公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり □土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	□公簿上の記載とほぼ同一である ■公簿上の記載と次の点異なる(■主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: ■床面積: 1階 約71.19平方メートル 2階 62.93平方メートル
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない □ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者(債務者)	<ol style="list-style-type: none">1 物件2は、私が住居として使用しています。第三者に貸している部分はありません。2 1階のサンルームは、一七、八年前に造りました。3 LDに床暖房が設置されていますが、今は使っていません。4 建物内で犬を1匹飼っています。5 建物に、雨漏り、水漏れ等の不具合はありません。6 物件1の境界に関する揉め事はありません。7 現在入院中であり、12月19日午後一時退院できる見込みです。建物内の調査は12月21日午後4時以降にしてください。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3枚目)

執行官の意見

- 1 目的物件の状況は、土地建物位置関係図、間取見取図及び写真のとおりである。
- 2 物件2につき
 - (1) 1階サンルームは、定着性及び外気分断性があることから、未登記増築部分と認めた。
 - (2) 洋室(4)の内壁面に、亀裂箇所及びクロス継ぎ目がやや剥離している箇所を認めた。
 - (3) 洋室(2)(3)(4)にロフトが存在する(いずれも天井高から床面積に算入しない。)
- 3 物件2の占有関係については、表札、建物内の状況及び関係人の陳述から、所有者(債務者)が居宅として占有しているものと認めた。
- 4 物件1上に簡易物置1個(動産)が存在する。
- 5 評価人の調査によると、物件1の東側及び南側は市道に接している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和 5年 11月 13日 (月) 11:50 — 12:00	目的物件所在地	不在、照会書投函、外観調査
令和 5年 11月 14日 (火) 13:45 — 13:50	横浜地方法務局川崎支局	隣接道路部分の土地登記事項証明書等受領
令和 5年 11月 22日 (水) 15:50 — 15:55	目的物件所在地	不在、通知書投函、外観調査
令和 5年 12月 5日 (火) 9:10 — 9:15	当職携帯電話	所有者(債務者)から聴取
令和 5年 12月 21日 (木) 16:30 — 17:10	目的物件所在地	所有者(債務者)と面談、立入調査(評価人同行)
年 月 日 () : — :		
年 月 日 () : — :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



-27165.268 (座標値種別：図上測定)
 (注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
 (注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出
 荏子田
 2丁目

請求部	所在	横浜市青葉区荏子田二丁目		地番	6番1	
出力縮尺	1/500	精度区分	座標系番号又は記号	IX	分類	地図に準ずる図面(街区成果B)
作成年月日	平成21年3月23日		備付年月日(原図)		補事項	
					種類	街区基本調査成果図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (横浜地方法務局青葉出張所管轄)

令和5年10月11日
 東京法務局板橋出張所

請求番号：3-1
 (1/1)

登記官

(6 枚目)



登記年月日：平成15年3月25日

251144

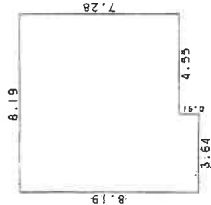
各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号 6番1

建物の所在 横浜市青葉区在子田二丁目六番地

(主) 1階

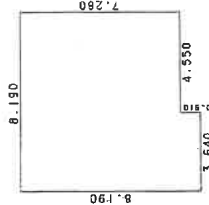


求積表

$8.19 \times 3.64 = 29.8116$
 $7.28 \times 4.55 = 33.1240$

合計 62.9356
 床面積 62.93 ㎡

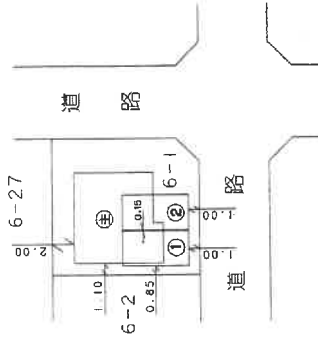
(主) 2階



求積表

$8.190 \times 3.640 = 29.811600$
 $7.280 \times 4.550 = 33.124000$

合計 62.935600
 床面積 62.93 ㎡



本図面はA3判をA4判に縮小したものである

平成15年3月25日 縮小

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

(平成15年)

作製者 土地調査士 家屋

(神奈川県土地家屋調査士)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (横浜地方方法務局青葉出張所管轄)

令和5年10月11日 東京法務局板橋出張所

登記官

(2 枚目)

登記年月日：平成15年3月25日

251145

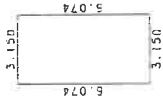
各階平面図

建築物各階平面図

2/2

家屋番号	6番1
建物の所在	横浜市青葉区在子田二丁目六番地番

(附1)

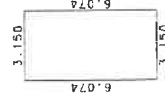


求積表

$$6.074 \times 3.150 = 19.133100$$

床面積 19.133100
 床面積 19.13 m²

(附2)



求積表

$$6.074 \times 3.150 = 19.133100$$

床面積 19.133100
 床面積 19.13 m²

本図面はA3判をA4判に縮小したものである

平成15年3月25日 登記

作業者	土地調査士 家屋	縮尺	1/250
申請人	[Redacted]	縮尺	1/250
製作者	[Redacted]	縮尺	1/250
製作者	[Redacted]	縮尺	1/250

15年3月14日作製

(神奈川県土地家屋調査士会)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (横浜地方方法務局青葉出張所管轄)

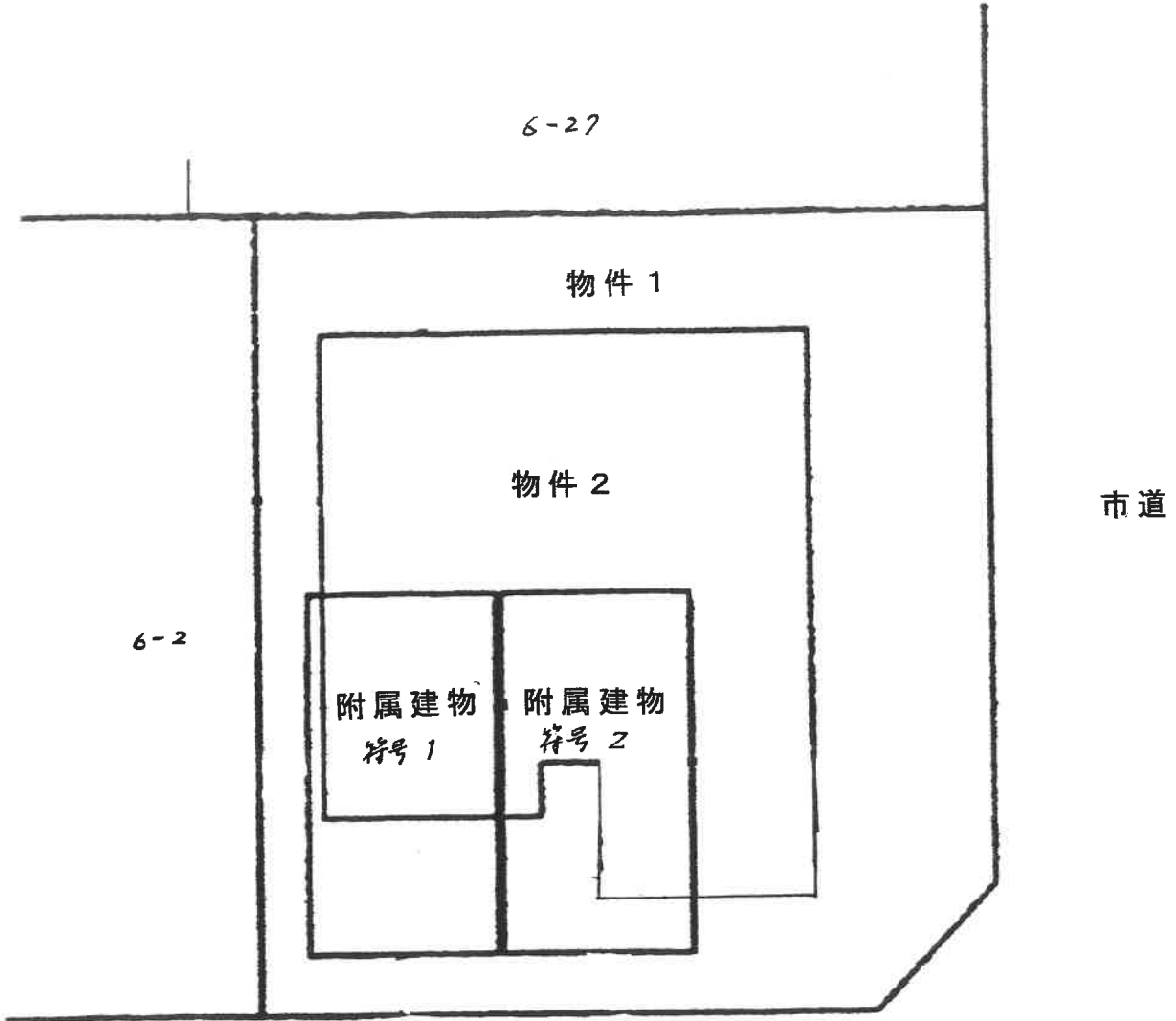
令和5年10月11日 東京法務局飯橋出張所

登記官

(8 枚目)

土地建物位置関係図

←○は撮影位置及び方向



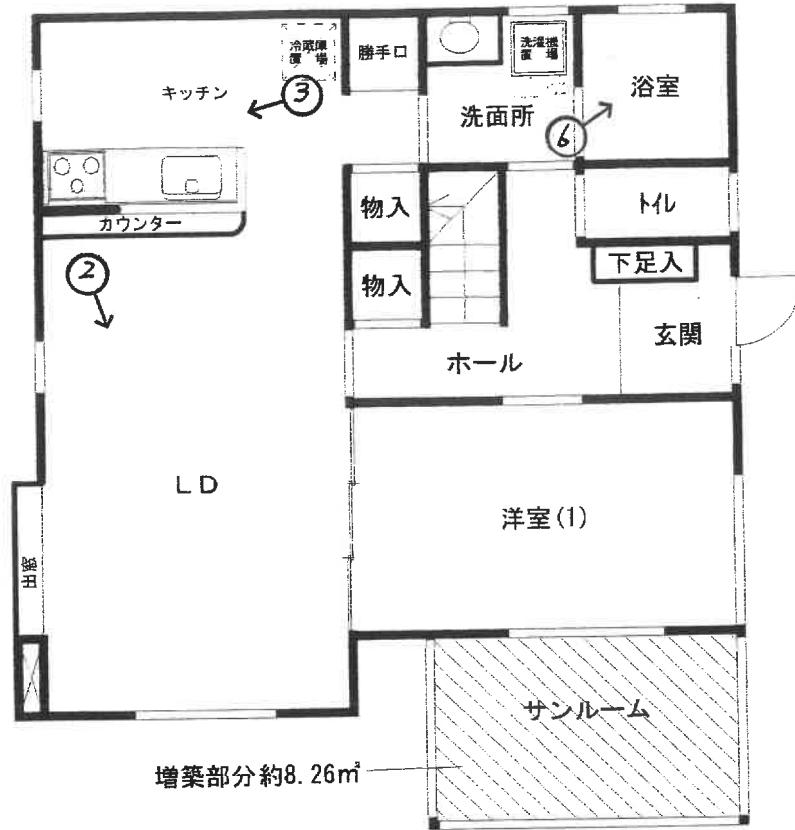
市道



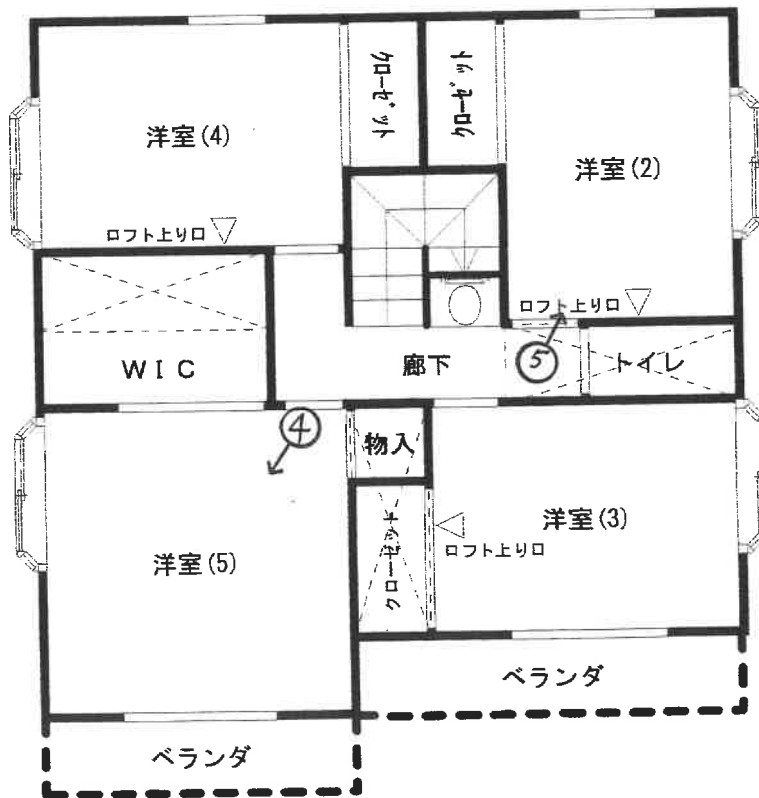
間取見取図

←○は撮影位置及び方向

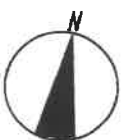
1階



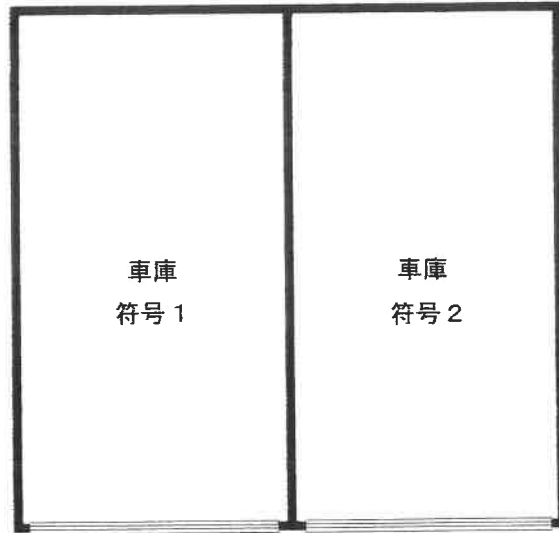
2階



(10 枚目)



(附属建物)



①

物件 2



②



(/2 枚目)

③



④



(13 枚目)

⑤



⑥



(14 枚目)

令和 5 年 (ケ) 第 304 号
令和 5 年 12 月 21 日 現地調査
令和 5 年 12 月 27 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

坂本 圭一 印

第 1 評価額

一括価格 (合計)	
金 36,440,000 円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土地)	金 9,420,000 円
物 件 2 (建物)	金 27,020,000 円

- ① 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 61 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		主である建物 床面積 1階 約71.19㎡ 2階 62.93㎡
特記事項		
◇目的物件2建物の主である建物1階部分に増築部分約8.26㎡がある。		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市青葉区荳子田二丁目
地 番 6番1
地 目 宅地
地 積 165.00平方メートル
- 2 所 在 横浜市青葉区荳子田二丁目6番地1
家屋 番号 6番1
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 62.93平方メートル
2階 62.93平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 19.13平方メートル
符 号 2
種 類 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
床 面 積 19.13平方メートル

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	東急田園都市線「あざみ野」駅の北西方約1.8km、 「たまプラーザ」駅の西方約2.5km（道路距離）、 「荳子田三丁目」バス停徒歩約3分	
付近の状況	中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域	
主な公法上の 規制等 (道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第一種低層住居専用地域
	建蔽率	40%
	容積率	80%
	防火規制	防火指定なし
その他の規制	第1種高度地区、宅地造成工事規制区域、 外壁後退距離1m 敷地面積最低限度125㎡	
画地条件	規模	165.00㎡
	形状	ほぼ正方形
	間口・奥行	間口約13.5m、奥行約12.5m
	地勢	南側道路より約2m、東側道路より約1.3～2 m高く接面（敷地内ほぼ平坦）
接面道路の状況	東側約6.5m市道（建築基準法第42条1項）に約12.5m接面 南側約6.5m市道（建築基準法第42条1項）に約13.5m接面	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり	
供給処理施設	上水道	あり
	都市ガス	あり
	下水道	あり
特記事項	◇角地により建蔽率50%に緩和。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建築年月日	平成15年3月12日 新築（登記記載）
	経過年数	約21年
	経済的残存耐用年数	約9年
仕様	構造	木造2階建
	屋根	スレート葺
	外壁	防火サイディング等
	内壁	ビニールクロス貼等
	天井	ビニールクロス貼等
	床	フローリング等
	設備 その他	トイレ×2、浴室、システムキッチン等 2階洋室（2）（3）（4）3箇所にもロフトあり LDに床暖房あり（現在使用していない）
床面積（現況）	主である建物 1階：約71.19㎡、2階：62.93㎡、延べ約134.12㎡ 附属建物 符号1：車庫19.13㎡ 符号2：車庫19.13㎡	
現況用途等	現況用途	居宅
	間取り	5LDK（附属資料間取図のとおり）
品等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和5年12月21日 内部立入調査。 所有者が使用占有している。	
特記事項	◇2階洋室に床面積に算入されないロフトがある。 ◇1階洋室（1）の南側にサンルームの増築部分約8.26㎡がある。これにより、当初建築物では検査済証がおりているが、現況容積率が法定容積率をオーバーしている可能性がある。 ◇室内で犬を一匹飼育している。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	251,000	103 100	259,000	×165.00	×0.9	= 38,460,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示 横浜青葉－46

標準化

$$\begin{array}{cccccc} \text{地価公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{補 正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 249,000 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{101}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{100} & = & 251,000 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正：令和5年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価公示地の所在地域は対象地域に比し接近条件、環境条件等の総合格差で上記の通り。

◇個別格差：角地等で優り、高低差で劣り、総合格差で上記の通り。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	340,000	× 約134.12	× 0.24	= 10,940,000

現価率

- ・ 経過年数 21 年、経済的残存耐用年数 9 年、観察減価率 20% (法定容積率オーバーの可能性等をも考慮)
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : \frac{\text{経済的残存耐用年数 9 年}}{\text{経過年数 21 年} + \text{経済的残存耐用年数 9 年}} \times (1 - 0.2) = 0.24$$

(附属建物) 同種の車庫の再調達原価及び残存耐用年数を考慮し、次のとおり求めた。

符号	再調達原価 (円)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
1	3,500,000	× 0.38	= 1,330,000
2	3,500,000	× 0.38	= 1,330,000
(合計)			= 2,660,000

現価率

- ・ 経過年数 21 年、経済的残存耐用年数 19 年、観察減価率 20%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : \frac{\text{経済的残存耐用年数 19 年}}{\text{経過年数 21 年} + \text{経済的残存耐用年数 19 年}} \times (1 - 0.2) = 0.38$$

目的建物 10,940,000 円 + 附属建物 2,660,000 円 = 13,600,000 円

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格(円)
1	38,460,000	×	0.65 法定地上権	=25,000,000

(注)土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格(円)	土地利用権等価格の控除及び加算(円)	占有減価修正	市場性修正	競売市場修正	その他の控除	評価額(円)
1	38,460,000	- 25,000,000		×	×		= 9,420,000
2	13,600,000	+ 25,000,000	×	×	×		= 27,020,000
一括価格(合計)							= 36,440,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価公示価格 横浜青葉－46

所 在：横浜市青葉区荏子田2丁目24番16
価 格：249,000円/㎡
位 置：東急田園都市線「たまプラーザ」駅約2.6km
価 格 時 点：令和5年1月1日
地 積：200㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：北側6.5m市道
用途指定等：第一種低層住居専用地域(建蔽率40%，容積率80%)、
地域の概要：中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

2. 固定資産税評価額 (令和5年度)

物件1 29,283,744円
物件2 6,087,550円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写 (目的物件をA4判へ抜粋したものである。)

建物図面・各階平面図写 (本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

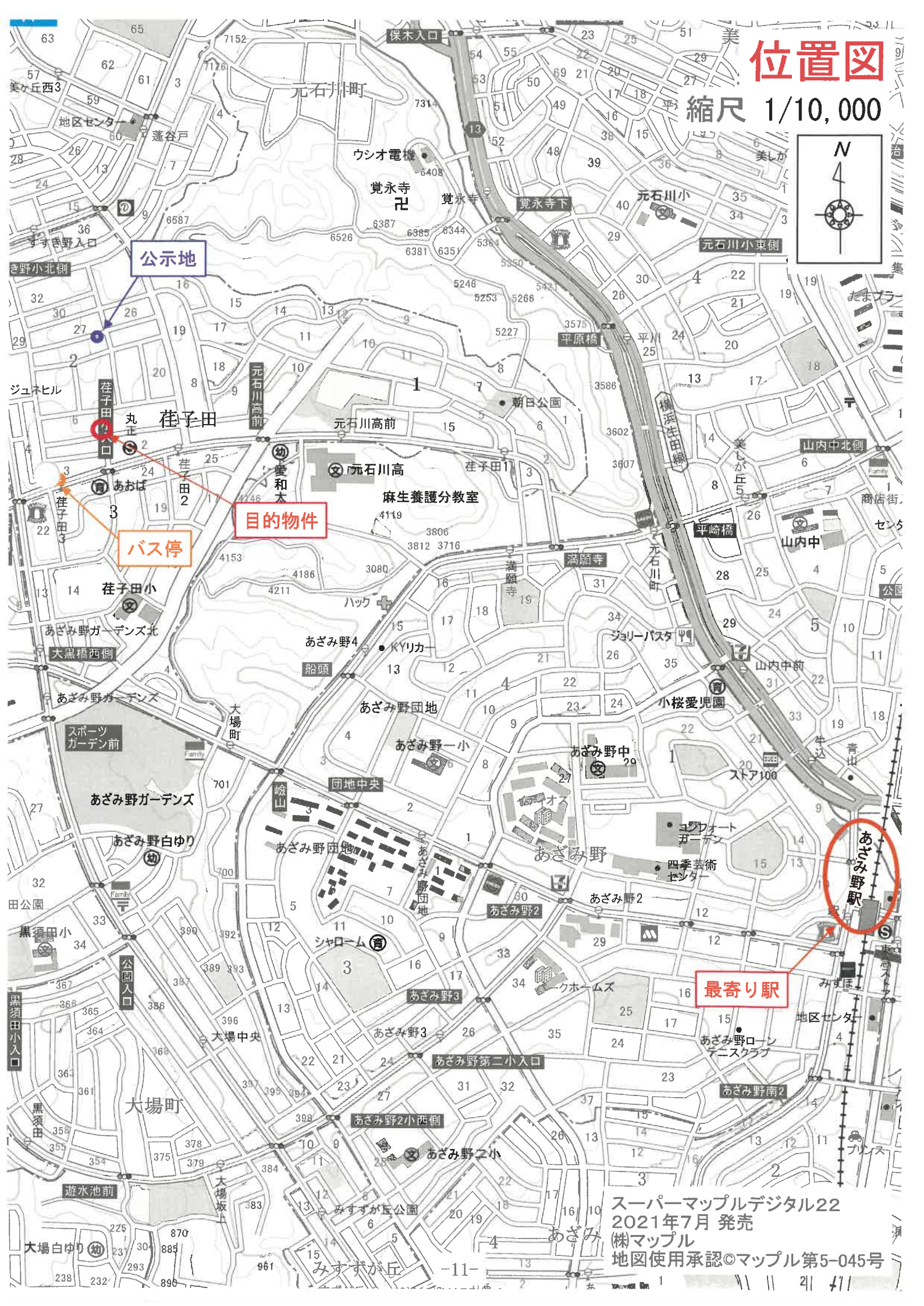
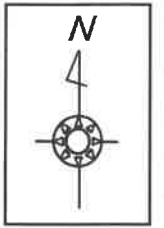
各階平面図 (写) (本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

間取図

以上

位置図

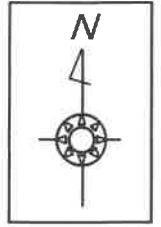
縮尺 1/10,000



スーパーマッフルデジタル22
2021年7月 発売
株マッフル
地図使用承認©マッフル第5-045号

公図(写)

縮尺 1/500



(座標値種別：図上測定)

図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け
|面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
|土地院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouki2011.par)による修正がされています。

地番
区域見出

荇子
2丁

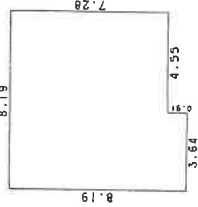
建物図面・各階平面図(写)

登記年月日：平成15年3月25日

251144

各階平面図

(主) 1階



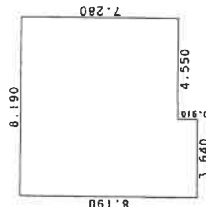
求積表

$$8.19 \times 3.64 = 29.8116$$

$$7.28 \times 4.55 = 33.1240$$

合計 62.9356
床面積 62.93 ㎡

(主) 2階



求積表

$$8.190 \times 3.640 = 29.811600$$

$$7.280 \times 4.550 = 33.124000$$

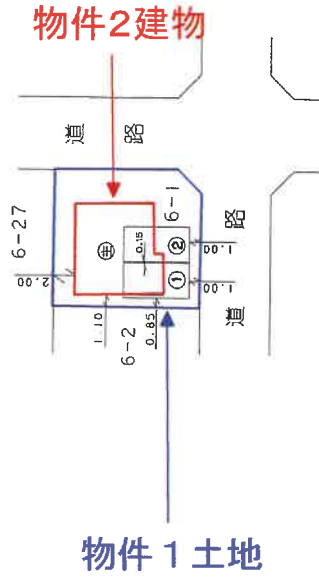
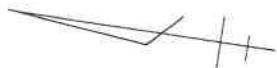
合計 62.935600
床面積 62.93 ㎡

建物図面 各階平面図

1/2

6番1

建物の所在
横浜市青葉区荏子田二丁目六番地言



製作者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

本図面は元図を70%縮小したものである

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方方法務局青葉出張所管轄)

令和5年10月11日

東京法務局桜橋出張所

登記証

請求番号：3-2

(1/2)

各階平面図(写)

平成25年5月25日製圖

登記年月日：平成15年3月25日

251145

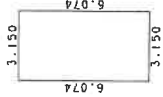
各階平面図

建築物各階平面図

家屋番号 6番1

建築物の所在 横浜市青葉区荏子田二丁目六番地吉

(附1)



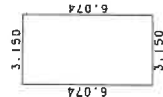
求積表

$$6.074 \times 3.150 = 19.133100$$

床面積 19.133100

19.13 m²

(附2)



求積表

$$6.074 \times 3.150 = 19.133100$$

床面積 19.133100

19.13 m²

本図面は元図を70%縮小したものである

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方方法務局青葉出張所管轄)

令和5年10月11日

東京法務局桜橋出張所

書記官

作製者

申請人

縮尺 1/250

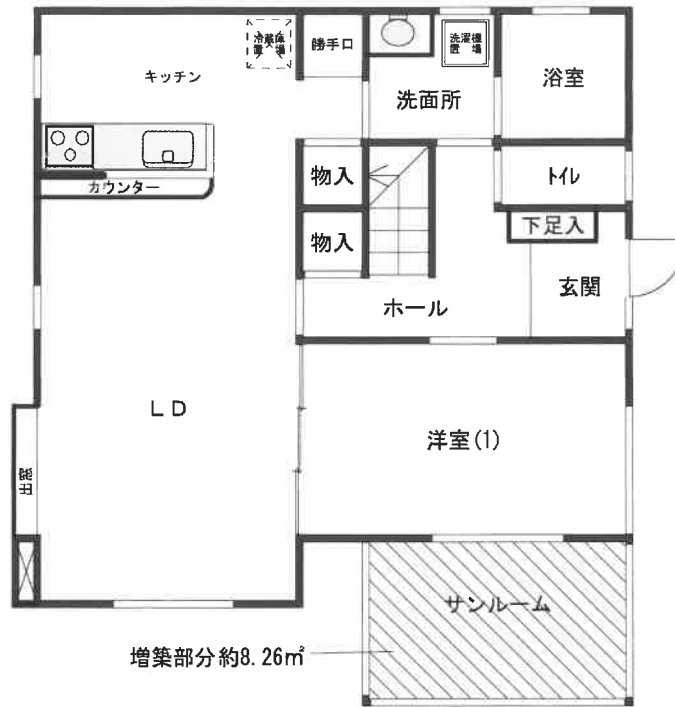
(東京/青葉区/青葉区荏子田二丁目六番地)

請求番号：3-2

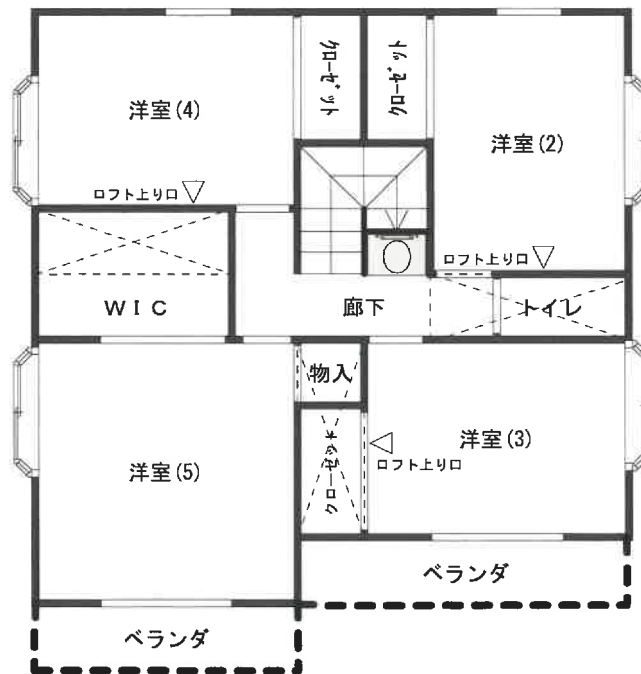
(2/2)

間取図 1

1 階



2 階



令和5年(ケ)第304号

間取図 2

(附属建物)



令和 5 年 (々) 第 3 0 4 号